JOB No. 07

薬剤師

薬を調剤・説明したり自宅訪問や多職種連携で地域住民の健康を守る仕事です

▶▶ 職場では他にもこんな人が働いています

● 薬局（保険）薬剤師　● 病院薬剤師　● 行政　● 製薬会社　など

この仕事のキーワード

- □ 薬
- □ 医療
- □ 患者
- □ 処方せん
- □ 地域
- □ 相談

こんな人に向いています

- □ 人の役に立ちたい人
- □ コミュニケーションが好き
- □ ていねいな人
- □ 化学が好きな人
- □ 地域に貢献したい人
- □ 地元で長く働きたい人



薬を通して、地域の人の健康と安心を支えます

医師の処方せんに基づいて薬を調剤し、患者さんに薬の飲み方や効果、注意点などを説明する仕事です。薬について気軽に相談できる地域の身近な存在として、患者さんの健康を支えています。患者さんの年齢や家族構成、生活スタイルなども考えながら、一人ひとりに合った説明を心がけています。自分の説明によって、患者さんが安心して薬を飲めたり、「体調がよくなった」と言ってもらえたりした時に、大きなやりがいを感じます。

CHECK

私がこの仕事に就いたきっかけ

子供のころ、風邪で熱が出た時に薬を飲み、症状がよくなったことで薬の力に興味を持ちました(原田さん)。人を助ける仕事にあこがれ、医療従事者になりたいと思ったことがきっかけです。白衣へのあこがれもありました（角田さん）。



薬剤師歴 14 年目　原田さん（右）
薬剤師歴 1 年目　角田さん（左）

薬局薬剤師の仕事内容



処方せんの内容チェック



医師が出した処方せんを確認し、薬の種類や量に間違いがないかをチェックします。患者さんの体調や飲んでいる薬なども確認します。

お薬をつくる（調剤）



処方せんを見ながら、必要な薬を正しくそろえます。似た名前や形の薬もあるため、間違えないよう確認し、飲む量や飲む日数にも注意します。

お薬の説明（服薬指導）



薬の効果や飲み方・使い方、副作用などを患者さんにわかりやすく説明します。安心して薬を使い、治療を続けられるようサポートします。

在宅医療



薬剤師が患者さんの自宅を訪問し、薬を届けたり、飲み方を説明したりします。薬をきちんと使えているか確認し、困ったことの相談にも応じます。

CHECK



必要な資格・スキル

● 薬剤師免許（国家資格）

大学の薬学部を卒業後、薬剤師国家試験に合格することで取得が可能です。

国公立：19校　　私立：59校

（山口県には山陽小野田市立山口東京理科大学があります）

みんなの健康のために、わたしたちができることを

一般社団法人 山口県薬剤師会

山口市吉敷下東3-1-1　山口県総合保健会館4階　TEL／083-922-1716

設立／1889年　会員数／約2,500名　地域薬剤師会／15地区



一般社団法人 山口県薬剤師会

HP

会社見学	職場体験	出張授業
OK	OK	OK
施設による	施設による	施設による

薬剤師は様々な場所で活躍しています



病院薬剤師

医師や看護師と連携し、入院中の患者さんに薬の説明や副作用の確認を行います。抗がん剤などの薬を安全に準備し、薬の効果や副作用を確認しながら、よりよい薬物治療を提案します。



行政薬剤師

県や保健所などで、医薬品や毒劇物、麻薬などに関する許可や監視、指導を行います。薬に関するルールづくりや検査、環境や食品の安全に関わる仕事もあります。



学校薬剤師

学校のプールの水質や教室の空気、明るさなどを検査し、安全な学習環境を守ります。薬の正しい使い方を学ぶ「おくすり教室」や、理科で使う薬品の管理にも関わります。



地域の健康イベント

地域のイベントに出展して、血圧や骨密度を測定したり、薬の飲み方について相談を受けたりします。市販薬の使いすぎや飲み合わせなど、薬を安全に使うための情報も伝えます。

災害時には薬剤師を派遣しています

地震や水害などの災害が起きた時、被災地に薬剤師を派遣し、医療救護所や避難所で活動します。患者さんがふだん飲んでいる薬を確認したり、必要な薬を調剤したりします。薬の情報が十分にない状況でも、薬の種類や飲み合わせなどを確認し、安全に薬を使えるよう支援します。被災地の医療を支える大切な役割です。



